

ロシアのクリスマスと新年のお祭り

第24回札幌大学ヨールカ祭 開催

札幌大学外国語学部ロシア語学科「札幌大学ヨールカ祭実行委員会」

外国語学部ロシア語学科では、12月8日（土）、ロシアのクリスマスと新年を祝うお祭りである第24回ヨールカ祭を開催します。

学生が実行委員会を結成して実施し、学生にはロシア人やロシア文化に直に触れる場として、また市民の方にはロシアに親しみを持ってもらう機会として、毎年12月の第2土曜日に行っており、今年で24回目を迎えます。ロシア総領事館の方や札幌市内などに在住するロシアの方なども招待し、学生も含めて毎年100人あまりの方々が参加しています。

当日は、学生が作ったロシア風水餃子のペリメニ、ロシアの代表的料理ボルシチに使われる赤い野菜スビョークラを使ったサラダなどを振る舞い、学生によるロシア語劇やロシアの歌や踊りなどさまざまなアトラクションを披露します。

一般の方も、大学周辺地域の方などを中心に毎年約30人ほどの方々が参加しており、手作りのアットホームな雰囲気の中でロシア文化に触れることができます。

主 催：外国語学部ロシア語学科「札幌大学ヨールカ祭実行委員会」

日 時：12月8日（土） 開場17：00 開演17：30

場 所：札幌大学 第一食堂（札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1）

参加費：前売り券300円 当日券400円

チケット販売：札幌大学生協旅行部（電話：011-852-9219）

問合せ先：外国語学部ロシア語学科 大矢 温 研究室（電話：011-852-9603）

【ヨールカ祭について】

ヨールカとは「もみの木」という意味で、欧米のクリスマスツリーに当たります。ロシア本国では新年から1週間程続くお祭りです。1月1日を迎えるとシャンパンを飲んで新年を祝い、子供たちはヨールカの木の下においてあるプレゼントに駆け寄って楽しい時間を過ごします。ロシアの旧暦のクリスマスに当たる1月7日になると子供たちは街が主催するヨールカ祭へ出かけ、ジェットマローズ（ロシア版サンタクロース）と孫娘スネグーラチカ（雪娘）からプレゼントをもらいます。



【昨年のヨールカ祭の様子】